

場所・面積 神奈川県横須賀市、1.8ha

管理目的

- 丘陵地に挟まれた谷戸田の生態系を、市民協働により里山を再生整備することにより、市内に残された貴重な自然環境として将来へ継承することを目的とする。
- 維持保全活動への参画や自然観察などの体験活動を通し、市民が身近な自然とふれあい、生物多様性への理解と関心を深める場として活用する。



サイト概要

- 神奈川県横須賀市に位置する都市公園。
- ゲンジボタルとヘイケボタルが共存し、樹林地にフクロウが営巣する。湿性草地には希少生物も生息している。

土地利用の変遷

- かがみ田谷戸横穴群遺跡により、弥生時代から人が住み、農耕が行われていた地域であることが確認されている。
- 戦時中、水田では軍病院への供出米が作付けされ、1970年代（昭和45～54年）頃まで谷戸田として水田耕作がされていた模様だが、環境影響予測評価の調査時（昭和60年（1985年））には既に休耕田化していた。その後企業による買い上げが進んだ。
- 昭和60年から平成元年にかけて一般廃棄物処分場用地として市有地化したのが、市民及び環境団体の反対により、平成7年に処分場の建設は中止となった。平成10年度（1998年）から平成26年度（2014年）までは市が除草管理を行っていた。
- 平成25年度の横須賀市第2次実施計画（平成26年～29年）において「かがみ田谷戸の一部における里山的環境再生」を位置付け、平成27年から環境保全活動を実施している。

サイト周辺の環境

- 神奈川県横須賀市の南東部の野比海岸から数百m内陸に位置する緑地内の谷戸であり、東西は斜面地となっている。
- 西側に流れる水路は千駄川の上流であり、南に流れ、野比海岸に注いでいる。水源は北側の丘陵斜面の緑地にあり、主として沢のしぼり水である。年間を通して水量が安定している。
- 斜面部及び尾根部はタブノキ、スダジイを主体とする常緑樹林となっている。

アピールポイント

- 収量ではなく半自然植生の維持を目的とした稲作や攪拌湿地の創出を行っている。
- 自然保護団体等による生物モニタリング調査を年度内に2回以上実施。また、アドバイザー会議を年に1回程度開催し、有識者から整備方法に対するアドバイスをいただいている。
- 前述のモニタリング調査結果及び有識者のアドバイスを反映させた整備活動を実施することにより、希少種や在来種を保全しており、生物多様性保全に貢献している。
- 年に数回、市民向けの観察会を実施し、環境学習の場としても活用している。

生物多様性の価値

価値（3）里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場

【場の概況】

湿性草地、水田、水路、二次林等からなるモザイク的な環境が形成されている。

- 緩衝地帯：湿性草地から耕作水田へと性質の異なる環境をゆるやかにつなぐ役割を持つ。ここでは、作付けしない田んぼの状態での維持管理を行い、毎年湿地を攪拌し続けることで、休耕1年目の水田のような状態を維持し、比較的新しい湿地面を好む生物を誘致している。
- 水田：伝統的な農法を踏襲し、農薬や化成肥料は使用せず、中干しや稲刈り前の強制排水も行っていない。緩衝地帯よりも手を入れ、定期的に手作業による除草をすることで、開放水面を維持している。これにより、かつて氾濫原や水田耕作に適応してきた水生昆虫や水生植物が最も好む環境を保全している。

【主な植生】

イネ科、キク科、ツユクサ科、ドクダミ科、タデ科、シソ科、シダなどの植物、クスノキ科、ブナ科などの常緑広葉樹。四季折々の植生が見られる。

【確認された主な動植物】

- 環境省レッドリスト2020における絶滅危惧種の両生類1種、植物1種、軟体動物1種
- 環境省レッドリスト2020における準絶滅危惧種の両生類1種、昆虫類1種、植物1種
- ヘイケボタル（神奈川県準絶滅危惧種）、ゲンジボタル



写真番号1： 写真の撮影年月：2022年11月
写真の説明： 緩衝地帯



写真番号2： 写真の撮影年月：2020年6月
写真の説明： 水田（伝統的な農法を踏襲して再生した）

生物多様性の価値

価値（4）生態系サービスの提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場

【場の概況】

生物多様性の保全につながるよう、有識者や自然保護団体等による生物モニタリング調査の結果を基に、有識者からのアドバイスとリンクする管理を実施している。

このような管理の結果、在来種を中心とした多数の動植物がモニタリング調査で確認されている。

また、林、草地による炭素固定、樹林地や草地の保水能力により局所災害の緩和、水量調整、土壌侵食の抑制がされている。

そして、特徴的な湿地性の生態系を有する都市公園として、専門家による自然観察会等で市民に親しまれている。

【主な植生】

イネ科、キク科、ツユクサ科、ドクダミ科、タデ科、シソ科、シダなどの植物、クスノキ科、ブナ科などの常緑広葉樹。四季折々の植生が見られる。

【確認された主な動植物】

直近のモニタリングで哺乳類4種類、鳥類24種、両生類4種、爬虫類4種、昆虫類46種（ガガンボ類24種及びトンボ類22種）、甲虫類約120種（2020年度調査）、植物100種類以上が確認されている。

また、ヘイケボタルとゲンジボタルが共存し、毎年、多数発生する稀な場所である。



写真番号3： 写真の撮影年月：2021年10月
写真の説明： サイト内で確認されたギンヤンマとアキアカネ



写真番号4： 写真の撮影年月：2023年3月
写真の説明： 自然観察会

生物多様性の価値

価値（6）希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場としての価値

【場の概況】

環境省レッドリストの絶滅危惧種及び準絶滅危惧種が確認されている。

【対象となる動植物種】

- 環境省レッドリスト2020絶滅危惧種の両生類1種、植物1種、軟体動物1種
- 環境省レッドリスト2020準絶滅危惧種の両生類1種、昆虫1種、植物1種、
- ヘイケボタル：神奈川県準絶滅危惧種
- フクロウ：神奈川県繁殖期準絶滅危惧種

【生息、生育の状況】

- 環境省レッドリスト2020絶滅危惧種の両生類1種：終生（産卵可能な水辺が維持されている）
- 環境省レッドリスト2020準絶滅危惧種の両生類1種：終生（水域間が低茎湿性草地で連続しており、護岸水路等で寸断されていない）
- 環境省レッドリスト2020準絶滅危惧種の昆虫1種：産卵～（越冬）～羽化（産卵と幼虫の生活に必要な高茎湿性草地が入り混じり攪乱された湿地環境が、維持されている）
- ヘイケボタル：終生（幼虫の生活に必要な水田状に攪乱された浅水の止水域が、維持されている）
- フクロウ：終生（例年、育雛を確認。餌となるアカネズミ等が多産する樹林や営巣木が維持されている）



写真番号5： 写真の撮影年月：2021年12月
写真の説明： 湿性草地：希少生物の産卵、生息場所



写真番号6： 写真の撮影年月：2021年12月
写真の説明： 東側池：希少生物の産卵、生息場所

サイトの管理計画・モニタリング計画

管理計画の内容	モニタリング計画の内容
<p>【管理計画の内容】</p> <p>1.目的： 丘陵地に挟まれた谷戸田としての生態系を、市民協働により里山的環境保全・再生整備することにより、市内に残された貴重な自然環境として将来へ継承することを目的とする。また維持保全活動への参画や自然観察などの体験活動を通し、市民が身近な自然とふれあう場として活用する。</p> <p>2.位置づけ：本市の行政計画YOKOSUKAビジョン2030の「10 環境」</p> <p>3.対象地：管理区域内</p> <p>4.整備方法： かがみ田の目指す姿は、かつて人の手が介在することで維持されてきた、水田を中心とした多様性のある自然環境であり、土地の形状や現存する生物の生息状態に応じ、適切な方法で整備を行う。</p> <p>(1) 場所ごとの整備方法</p> <p>①湿性草地 貴重な水生生物が安定して生息し、個体数の増加を望める水辺環境として整備する。水生生物が安定して定着するまで、保全区として人の立入りを極力制限する。</p> <p>②緩衝地帯 湿性草地から水田へと性質の異なる環境をゆるやかにつなぐ役割を持たせる。ここでは、作付けしない田んぼの状態維持管理を行い、耕作当時の埋土種子を起源とした湿田の植物相の再生を図る。</p> <p>③水田 水を完全に抜かない湿田として再生し、除草剤や農薬を用いず地域の伝統的な農法により稲作を行い、再生谷戸内における生態系ネットワークの中心とする。</p> <p>④観察広場 東側斜面林の一部を切り開き、緩衝地帯と水田を望む広場として整備する。</p> <p>⑤観察路 緩衝地帯と水田の間に観察広場への通路を設ける。人の立入りを回避するため、湿性草地には周回路は設けない。</p> <p>(2) 外来生物の除去 アライグマ、タイワンリス、トキワツユクサなど、固有種に影響の大きい外来生物の排除に努める。</p>	<p>【モニタリング対象】 昆虫、植物、鳥類・哺乳類・両生類</p> <p>【モニタリング場所】 サイト内の管理区域内</p> <p>【モニタリング手法】 昆虫：直接観察及び任意採集 植物：植物相踏査 動物（鳥類・哺乳類・両生類・魚類）：ルートセンサス、直接観察、フィールドサイン、任意採集 歴史・文化：文献または聞き取り</p> <p>【実施時期及び頻度】 年度内に2回以上、調査対象に応じた適切な時期に実施する</p> <p>【実施体制】 自然環境活動団体に委託して実施</p>